

浅草寺病院だより

2020年
【秋号】

2020年10月10日発行
社会福祉法人浅草寺病院
東京都台東区浅草2-30-17
☎ 03-3841-3330

理念

観音さまの大慈悲のみこころにそって、
思いやりの精神のもとにあたためた医療を提供します。



夕方夜の外来診療体制について

内科 齋藤敬一

今年も残り3か月となり徐々に寒さも厳しくなってくる季節になりました。

梅雨明けも遅く蒸し暑い夏がやってきたと思うと、一気に涼しくなり体調管理にも十分気を付けなくては
いけません。

コロナウイルス問題に関しましては、未知なところも多くありますがワクチンや治療薬の一般診療での確立
まで感染予防、行動には引き続き注意を払っていく必要があります。

全年齢層で例年以上に感染症予防に関しましての意識は確実に高まっているものと思われませんが、
これからのウイルス感染症としてインフルエンザやノロウイルス感染症も流行する時期ですので、各医療
機関含め感染対策は引き続きしっかり行っていかなくてはなりません。

高齢者、免疫力が低下されている基礎疾患のある方などは、インフルエンザワクチンも早めに接種する
ことで感染ならび重症化予防につながると考えられますので、かかりつけ医及び近隣の医療機関に
ご相談ください。

当院の新たな診療体制についてですが、7月15日より夕方夜診療を水曜日、木曜日17時から20時
(受付終了19時半)まで行っております。日中の予約時間に受診できなかった、定期の薬剤が不足して
しまった、どうしても仕事で日中は受診が出来ない、夕方に調子が悪くなり診てもらいたい等、臨時での
診察(原則予約診療は出来ません)に対応可能な状況になっております。

この時間帯は血液検査やレントゲン、CT、MRI検査なども必要に応じ可能ですのでご紹介いただく事も
可能です。

日中の通常診療におきましても、内科、外科、整形外科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科での
診療を行っておりますので引き続き宜しくお願い致します。

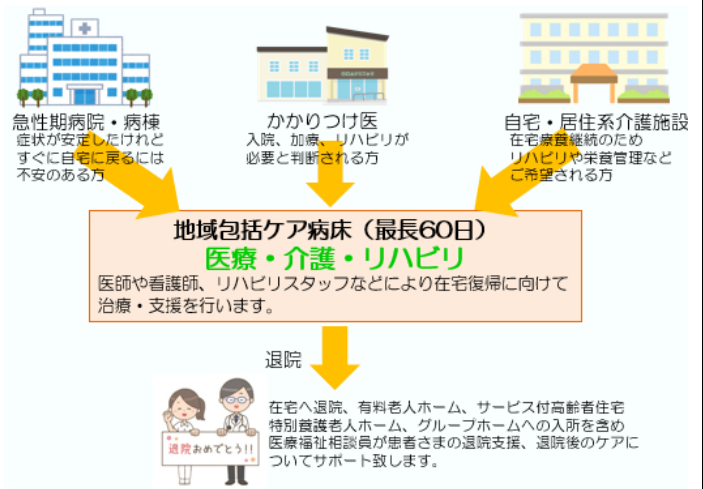
地域包括ケア病床始めました

9月1日より地域包括ケア病床(24床)の運用を開始いたしました。

一般病床での治療後に、在宅での療養に不安がある方に安心して退院していただけるよう、医師や看護師、リハビリテーションのスタッフが退院に向けての支援を行います。

また、相談員が退院支援、退院後のケアについてサポートさせていただきます。

どうぞお気軽にご相談ください。



秋はアレルギーの季節です

検査科

秋の花粉症

春だけではなく秋にも花粉症があります。秋はキク科のヨモギやブタクサなどの花粉が飛びます。この季節のくしゃみ・鼻水・目の痒みなどの症状は、秋の花粉症かもしれません。風邪かな? だけと考えず、アレルギーかどうか調べてみることも大切です。ブタクサやヨモギの主な成育場所は、道路わきや公園、河川敷などで、どこにでも自生しているありふれた植物のため、大変身近なアレルギー原因のひとつとなり得ます。



秋は昆虫アレルギーの好発期



アレルギー性鼻炎の原因として、ゴキブリやガもアレルギーの原因となっています。特異的IgE陽性率は、ダニ・スギに次いで、ガが高い値を示しています。秋のアレルギー検査には、「ダニ」の検査に加えぜひ「ゴキブリ」や「ガ」も確認してみたいでしょう。

アレルギーカレンダー

原因アレルゲン	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
スギのみ												
ハンノキとスギとヒノキ												
樹木類*とカモガヤ												
樹木類*とブタクサ、ヨモギ												
スギとガ、ユスリカ												
スギとダニ・ペット類												
通年性												

*ハンノキ、スギ、ヒノキ等の春の樹木

植生および時期は地域により若干異なります。

当院では、血液検査による特異的IgE抗体検査を受付しております。検査項目の1つである、特異的IgE(MAST48mix)は、48種類のアレルゲンで構成した同時多項目測定検査です。アレルギー症状の原因となる、食物、花粉、ハウスダスト等のアレルゲンあるいはアレルゲンの種類が推測可能となります。アレルギー検査をご希望の際は、医師にご相談ください。